



東京佼成ウインドオーケストラ 第143回定期演奏会

Tokyo Kosei Wind Orchestra #143 Subscription Concert



©Atsushi Yokota

指揮・クラリネット*: **ポール・メイエ**

Paul Meyer (Conductor / Clarinet)

演奏: **東京佼成ウインドオーケストラ**

Tokyo Kosei Wind Orchestra

フランス組曲 / D.ミヨー

Suite Francaise / Darius Milhaud

ノットウルノ / L.シュポア*

Notturmo op.34 / Louis Spohr

交響的舞曲

/ S.ラフマニノフ / 大橋晃一 編

Symphonic Dances op.45

/ Sergei Vasil'evich Rakhmaninov / Koichi Ohashi

※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。

「煌めき」

Paul Meyer
Tokyo Kosei Wind Orchestra

2019

4.25 thu

開演:19:00 (開場:18:00)

東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL:03-5391-2111(代表)

チケット料金

(全席指定・税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥4,500 B席 ¥3,500 C席 ¥1,500

各種割引 《TKWOチケットサービスのみでの取扱》

U25割引 ¥2,000

団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございます。詳細は東京佼成ウインドオーケストラチケットサービスまで。※割引の併用はできません。

チケットのお申し込み

▼東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

■ TEL 0120-692-556 (9:30-16:30 / 土・日・祝を除く)

■ FAX 03-5341-1255 オフィシャルサイトより専用申込書をダウンロード

■ メール ticket@tkwo.jp ご希望の公演日、公演名、席種、枚数、お客様のお名前、ご住所、お電話番号をお送りください。

▼プレイガイド

◎チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> Pコード:112-967

◎ローソンチケット 0570-084-003 <http://l-tike.com/> Lコード:36143
0570-000-407(オペレーター)

◎e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

◎東京芸術劇場ボックスオフィス ... 0570-010-296 <http://www.geigeki.jp/t/>



東京佼成ウインドオーケストラ
WEBチケットサービス

いつでも予約が可能!
(定期メンテナンス:毎日3:00-4:00)

<https://yyk1.ka-ruku.com/tkwo-s/>

座席指定

クレジット決済

コンビニでの支払・発券が可能に!

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主催: 佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ

後援: 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会、公益財団法人日本音楽教育文化振興会、

一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人日本吹奏楽普及協会、株式会社ガニーキャニオン、株式会社テレビマンユニオン、公益財団法人としま未来文化財団

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155 <http://www.tkwo.jp>

Twitter @TKWOJapan

Instagram tkwojapan

Facebook <http://www.facebook.com/tkwojapan/>

LINE@ tkwojapan



メイエ、ふたたび！

富樫鉄火（音楽ライター）

クラリネット奏者で、かつてTKWOの首席指揮者でもあったポール・メイエは、フランス東部アルザスの出身である。この地方の民謡が流れる曲が、冒頭で演奏される、ダリウス・ミヨーの『フランス組曲』だ。学生向けに作曲された、小ぶりではあった吹奏楽オリジナル曲である。第2次世界大戦中の1944年6月、連合軍がノルマンディに上陸し、フランスはドイツの侵略から解放された。当時、ユダヤ人迫害を逃れてアメリカに滞在していたミヨーは、この知らせに大感激。アメリカの若者たちに故国フランスを知ってもらおうと、各地の民謡をもとに、5曲構成の組曲を作曲した。第4曲で描かれる「アルザス＝ロレーヌ」近辺出身のメイエにとって、思い入れの強い演奏になるはずだ。

メイエがTKWOとのステージに初めて登壇したのは、2010年2月の第104回定期演奏会だった。そのときの1曲が、モーツァルトの《グラン・バルティータ》、通称「13管楽器のためのセレナーデ」である。今回、ひさびさにTKWOを指揮する彼が選んだ曲も、やはり管楽アンサンブル曲だ。ルイ・シュボアの『ノットゥルノ』Op.34。トルコ軍楽風に書かれた6楽章の組曲で、クラリネットはメイエ自身。つまり「吹き振り」である。ベートーヴェンと同時代の古典名曲だが、メイエならではの、スピーディーで現代的な名演が展開するにちがいない。

後半に登場する大曲も、やはり故国への思いから生まれた名曲といえる。貴族の血を引くセルゲイ・ラフマニノフは、革命後のロシアにいられず、ヨーロッパ各地を転々としながら、最後はアメリカに住んだ。そこで、死を予感し、最後の作品のつもりで書いたのが、3楽章構成の管弦楽曲『交響的舞曲』である。過去の自作の断片やグレゴリオ聖歌を織り交ぜながら、熱狂の祝祭が展開する。このあと、ピアニストとしての活動はつづけたが、作曲は、たしかにこれが遺作となった。時折あらわれる土臭い響きは、故国ロシアへの惜別の念を思わせる。この曲はすでに数種類の吹奏楽編曲版が登場しているが、今回は、大橋晃一による新編曲。近年、TKWOで大作の編曲を次々と発表している指揮・編曲・ホルン奏者である。

メイエは2012年までTKWOの首席指揮者をつとめていた。約7年ぶりにもどってきた彼が、アンサンブルの「吹き振り」から大編成まで、吹奏楽の魅力あふれる3曲を、どのように聴かせてくれるのか、いまから楽しみだ。（敬称略）

ポール・メイエ（指揮・クラリネット）

Paul Meyer
(Conductor / Clarinet)



名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。パリ高等音楽院とバーゼル音楽院で学ぶ。フランス国内外のコンクールで優勝後、84年NYデビュー。ベニー・グッドマンに出会い親交を結ぶ。以来世界有数のソロ・クラリネット奏者として活躍。協奏曲のレパートリーは約100曲もの数にのぼり、完璧な技術とずば抜けた音楽性、品のある豊かな音色を併せ持つ天才クラリネット奏者として、ベリオ、ペンデレツキを始めとする数多くの作曲家達から曲を捧げられ、初演も多い。室内楽でも活発な活動を行っており、クレームル、ヨーヨー・マ、デセイ、ピリス、ロストロポーヴィチ、スターン、バシュメット、バユ等世界一流のソリスト達、及び、エマソン、ハーゲン、東京クワルテット等の弦楽四重奏団とも共演。バユやオーボエのフランソワ・ルルー等、現代最高のフランスの木管奏者達とアンサンブル、『レ・ヴァン・フランセ』を結成し、絶賛されている。

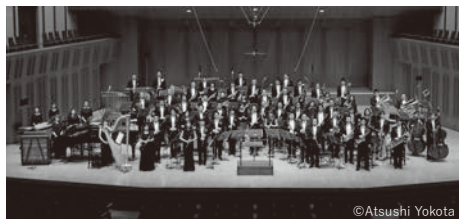
デンオン、CBS、エラート、BMG ファンハウス他多数のレーベルでCDが発売され、その中にはギドン・クレームルとのピアノソナ（ECM／ノンサッチ）、ブーランクの室内楽（BMG）、ジョン・ミョンフン、ギル・シャハム、ジャン・ワンとのメシアン「世の終わりのための四重奏曲」（ドイツ・グラモフォン）、ピアノのエリック・ル・サージュと録音したライネッケ、メンデルスゾーン、ヴェーバー（デンオン）及びブラームスのクラリネット・ソナタ（BMG）等がある。

著名なクラリネット奏者として活躍する一方、指揮者としてのキャリアも急速に築きつつある。これまでに、フランス国立放送フィルを始めとするヨーロッパ各地の主要オーケストラ、台北交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等を指揮。ルイスサダのモーツァルト及びハイドンの2枚のCDのほか、ミヨーの協奏曲集のCDでも指揮者を務めている。ソウル・フィルハーモニー交響楽団の准首席指揮者を経て、2010年～2012年12月東京佼成ウインドオーケストラの首席指揮者を務めた。2019/20シーズンにはマンハイム・プファルツ選帝候室内管弦楽団の首席指揮者に就任。

〔使用楽器：BUFFET CRAMPON Divine〕

オフィシャル・ホームページ：http://meyerpaul.instantencore.com/web/home.aspx

東京佼成ウインドオーケストラ Tokyo Kosei Wind Orchestra

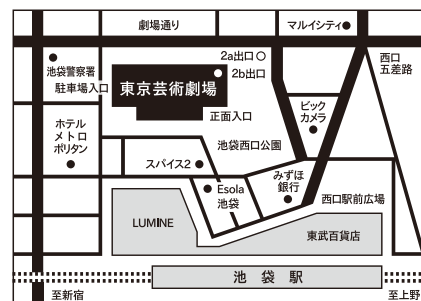
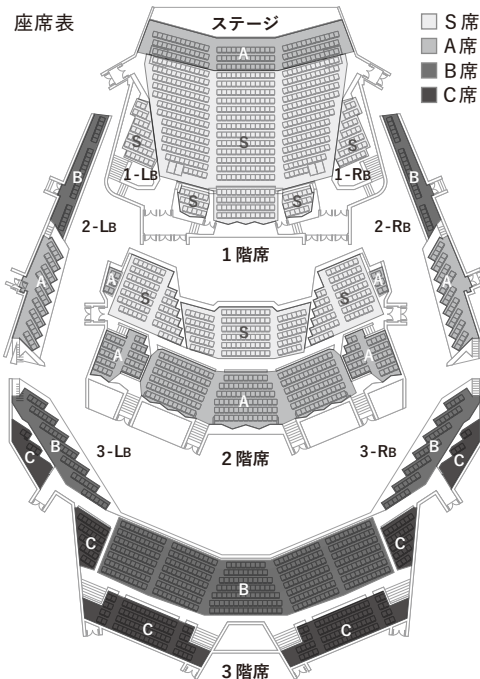


©Atsushi Yokota

1960年（昭和35年）5月、立正佼成会附属の「佼成吹奏楽団」として発足。その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開。各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、テレビ・ラジオに出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2014年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・ザンデルリンクが首席客演指揮者、藤野浩一がミュージック・アドバイザーに就任。

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。

詳細はTEL0120-415-306(9:00～17:00/土・日・祝を除く)へお問い合わせください。

TICKET 東京佼成ウインドオーケストラ
WEBチケットサービス

いつでも予約が可能！ 座席指定 クレジット決済 コンビニでの支払・発券 が可能に！

